(19) 世界知的所有権機関 国際事務局



(43) 国際公開日 2005 年9 月15 日 (15.09.2005)

(10) 国際公開番号 WO 2005/085176 A1

C07C 217/80, C07D 213/53. (51) 国際特許分類7: 213/65, 213/85, 333/16, 333/24, 495/04, C07F 7/08, 7/10, C09K 11/06, H05B 33/14

(21) 国際出願番号:

PCT/JP2005/003950

(22) 国際出願日:

2005年3月8日 (08.03.2005)

(25) 国際出願の言語:

日本語

(26) 国際公開の言語:

日本語

(30) 優先権データ: 2004年3月9日 (09.03.2004) 特顯2004-065446

- (71) 出願人(米国を除く全ての指定国について): 日産化 学工業株式会社 (NISSAN CHEMICAL INDUSTRIES, LTD.)[JP/JP]; 〒1010054 東京都千代田区神田錦町3丁 目7番地 1 Tokyo (JP).
- (71) 出願人 および
- (72) 発明者: 佐藤 史衛 (SATO, Fumie) [JP/JP]; 〒2510026 神奈川県藤沢市鵠沼東 2-1-901 Kanagawa (JP).
- (72) 発明者: および
- (75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 高山 祐樹 (TAKAYAMA, Yuuki) [JP/JP]; 〒2480016 神奈川県鉄 倉市長谷 4-6-5 Kanagawa (JP).

(74) 代理人: 小島 隆司 (KOJIMA, Takashi); 〒1040061 東 京都中央区銀座二丁目16番12号 銀座大塚ビル 2階 Tokyo (JP).

- (81) 指定国(表示のない限り、全ての種類の国内保護が 可能): AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MZ, NA. NI, NO. NZ, OM, PG, PH, PL, PT, RO, RU, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, SY, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, YU, ZA, ZM, ZW.
- (84) 指定国(表示のない限り、全ての種類の広域保護 が可能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LS, MW, MZ, NA, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ (AT, BE, BG, CII, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, IIU, IE, IS, IT, LT, LU, MC, NL, PL, PT, RO, SE, SI, SK, TR), OAPI (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

添付公開書類:

- 国際調査報告書
- 請求の範囲の補正の期限前の公開であり、補正書受 領 の際には再公開される。

2 文字コード及び他の略語については、 定期発行される 各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語 のガイダンスノート」を参照。

(54) Title: π -CONJUGATED AROMATIC RING-CONTAINING COMPOUND AND ORGANIC ELECTROLUMINESCENT DEVICE

(54) 発明の名称: π共役系芳香環含有化合物及び有機エレクトロルミネッセンス素子

ring, 6H-pyrrolo[3,4-b]pyrazine ring or the like; a:, a2 and a3 independently represent 0 or 1; and n1 and n2 independently represent an integer of 1-5.]

(57) 要約:

式(1)で表されるπ共役系芳香環含有化合物は、比較的安定である上、青紫色領域から赤 色領域の発光材料として有用である。

$$R^{1} \xrightarrow{A} \xrightarrow{R^{2}} D \xrightarrow{R^{4}} C \xrightarrow{R^{4}} C \xrightarrow{R^{5}} C \xrightarrow{A_{3}} C \xrightarrow{R^{6}} C \xrightarrow{R^{1}} C \xrightarrow{R^{1}}$$

[式中、 R^1 ~ R^6 は、互いに独立して水素原子等を表し、A及びDは、互いに独立して、ピリジン環、ピリミジン環、ピリダジン環、ピラジン環、フラン環、ピコール環、ピラゾール環、イミダゾール環、チオフェン環、ベンプチアジアゾール環、チエノ[3, 4-b]ピラジン環、フロ[3, 4-b]ピラジン環、又は6H-ピロロ[3, 4-b]ピラジン環等を表し、 a_1 、 a_2 及び a_3 は、互いに独立して0又は1を表し、 n_1 及び n_2 は互いに独立して1~5の整数を表す。]